

エイプリルフール“ネタ”プレスリリース配信無料プロジェクト

「April Fools' Day Free PR」を開催！

今年も世の中をワクワクさせる“ネタ”リリースを大募集！

[対象期間:3月31日(金)~4月1日(土)]

プレスリリース配信サービス「PR TIMES」を運営する株式会社 PR TIMES(東京都港区、代表取締役:山口拓己、東証マザーズ:3922、以下 PR TIMES)は、エイプリルフール“ネタ”プレスリリースの配信無料プロジェクト「April Fools' Day Free PR」を開催いたします。

2017年エイプリルフール特設ページ URL:<https://prtimes.jp/aprilfool/>



The banner features the PR TIMES logo in the top left. The main headline reads '自慢の“ネタ”を仕込もう。' (Let's prepare our prideful 'ネタ'). A character in a blue uniform with a white 'R' on the back is shown from behind, standing on a wooden barrel and holding a long pole. The background is a light beige color with faint Japanese characters like 'ジョーク' (joke), 'たら' (if), and 'れば' (then). A circular badge in the top right corner says 'April Fools' Day Free PR'. Below the headline, the text describes the project: 'エイプリルフール“ネタ”プレスリリース配信無料プロジェクト' (April Fools' Day 'ネタ' Press Release Free Distribution Project). It states that PR TIMES is implementing a free distribution campaign for 'ネタ' this year. It encourages users to share jokes, pranks, or new ideas, noting that 'ネタ' can lead to new business opportunities and product/service innovations. The text concludes by inviting users to share their 'ネタ' and promising support from the company.

近年では、“ネタ”として発表した内容が反響を呼び、新たな事業創出の機会となったり、商品化・サービス化まで実現させるケースもあるなど、エイプリルフールをマーケティング活動に取り入れる動きは活発化しています。PR TIMESでは昨年のエイプリルフールにも、80本近くの“ネタ”リリースが配信され、各種メディアやSNSでの話題ネタとして取り上げられるケースも多くみられました。

PR TIMESでは今年も、世の中をワクワクさせる“ネタ”リリースの創出を促し、日本のエイプリルフールをさらに盛り上げるべく、対象となるエイプリルフール“ネタ”のプレスリリースを配信無料とする「April Fools' Day Free PR」を開催いたします。幅広いステークホルダーとのユニークなコミュニケーション活動に取り組む企業・団体の情報発信を応援します。

■プロジェクト概要

名称	April Fools' Day Free PR エイプリルフール“ネタ”プレスリリース配信無料キャンペーン
対象期間	2017年3月31日(金)0:00 ~ 4月1日(土)23:59
特典内容	エイプリルフール“ネタ”のプレスリリース配信が無料になります。(※下記の参加条件を満たす場合)
対象者	「PR TIMES」を利用してエイプリルフール“ネタ”を配信いただく 企業・団体 ※新規企業登録いただく方も対象となります。2017年3月31日(金)正午までに企業登録申請を行ってください。 企業登録はこちら https://prtimes.jp/main/registcorp/form
条件	次の3点を全て満たし、4月1日(土)当日中または3月31日(金)に配信されたプレスリリースが無料対象となります。 ① プレスリリースの【文末】に必ず「4月1日は、エイプリルフールです。」と明記してください。 ② 読み手が楽しくなる「嘘」をついてください。社会的な混乱を招く恐れのある「事件・事故・天災」に関する「嘘」や、特定の団体や個人への誹謗中傷にあたる可能性のある「嘘」はお受けできません。予めご了承ください。 ③ 「嘘」をつくだけではなく、実際に「コト」を起こしているビジュアル素材もご用意ください。

世の中をワクワクさせる“ネタ”リリースの配信をお待ちしております。ご参加・ご応募にあたってご不明な点がございましたら、April Fools' Day Free PR 運営事務局 までお問い合わせください。

<お問い合わせページ URL: <https://tayori.com/form/bb55d658395bfe8de82e01843d5f963a6aee2142> >

【「PR TIMES」について】

URL: <https://prtimes.jp/>

「PR TIMES」は、2007年4月のサービス開始より、報道機関向けの発表資料(プレスリリース)をメディア記者向けに配信する機能と、「PR TIMES」およびパートナーメディアに掲載する機能をセットで提供してまいりました。利用企業数は2017年1月に16,000社に到達、国内上場企業30%超に利用いただいています。サイトアクセス数も伸張しており、2016年9月には初の700万PVを突破し月間738万PVを記録しました。配信プレスリリース本数も増加しており、2016年9月は過去最高の月間6,986本を記録しています。大企業からスタートアップまで導入・継続しやすいプランと、報道発表と同時に生活者にも閲覧・シェアしてもらえるコンテンツ表現力を支持いただき、成長を続けています。2016年9月末には新バージョンを公開しました。(運営:PR TIMES)

PR TIMES

PR TIMES ご利用事例・お客様の声 <http://prtimes.co.jp/works/>

【株式会社 PR TIMES 会社概要】

会社名 : 株式会社 PR TIMES (東証マザーズ 証券コード:3922)
所在地 : 東京都港区南青山 2-27-25 オリックス南青山ビル 3F
設立 : 2005年12月
代表取締役 : 山口 拓己
事業内容 : プレスリリース配信サービス「PR TIMES」(<https://prtimes.jp/>)の運営
オンライン上で話題化を図るデジタル PR の戦略立案・実施
ソーシャルメディアユーザーのためのモニターサービス「conecc」(<https://conecc.jp/>)の運営
ブログマーケティングサービス「ブログタイムズ」(<https://blogtimes.jp/>)の運営
カスタマーリレーションサービス「Tayori」(<http://tayori.com/>)の運営
URL : <http://prtimes.co.jp/>



【報道関係の方からのお問い合わせ先】

■株式会社 PR TIMES 担当: 松下 TEL: 03-6455-5462